

[写]

陸上自衛隊V-22オスプレイの運用について

木更津駐屯地に暫定配備されている陸上自衛隊V-22オスプレイが操縦士の練度維持のため、相馬原駐屯地（飛行場）において、離発着訓練及び制限地操作を実施するとの説明がありました。

我が国の防衛力の維持強化の重要性は認識しているところですが、住民の安全・安心を守る立場としまして、下記事項に特段の御配慮をくださるようお願いいたします。

記

- 1 当該訓練等の実施にあたっては、事故等により住民の生命や財産が脅かされることのないよう万全の安全対策を講ずること。
- 2 駐屯地外での航空機の運用に際しては、住民が不安を抱くことのないよう、また、騒音の軽減を図るため、適切な高度を保つこと。特に、夜間及び土曜日・日曜日における航空機の運用については、最小限にとどめるとともに、騒音軽減対策を徹底すること。
- 3 訓練の実施に際しては、飛来する機数や回数、期間等について事前に情報を提供すること。

令和3年11月12日

北関東防衛局長 扇 谷 治 様

榛東村長 真 塩 卓